

# 2020年度 事業報告書

委員会名	役職	担当
大館サイコー！委員会	委員長	桑山泰善

基本方針	<p>我々の住む大館市は多彩な地域資源、四季折々の自然や伝統工芸に恵まれています。近年では秋田犬が世界的な注目を集め、駅弁やきりたんぼなども知名度が上がり、アピールポイントが増えつつあります。大館の未来を担う青少年たちが進学や就職などで地元を離れたとしても、将来的に故郷に戻りたくなる気持ちを醸成する必要があります。</p> <p>まずは、青少年たちが大館への興味や理解をさらに深めるために、我々と一緒に大館の未来と長所を語り合い、それを発信する機会を設けることで、大館再発見を促します。そして、大館の魅力をより多くの人に知ってもらうために、まわりを巻き込みながら、大館の魅力が膨らむ事業を展開し、定住人口の増加に寄与します。さらに、長年交流をしてきた蔚州青年会議所と従来との関係を継続するために、連絡を密に取り合い国境を越えた交流をし、お互いの文化を理解します。</p> <p>変革の第一歩に向け「挑戦」し、郷土の未来のために自己の成長を遂げる我々が、大館を活性化させる運動を展開することで、地元の未来を担う青少年たちとともに夢と希望を持ち、最高の魅力をまちの内外に発信させ、令和の時代において明るい豊かな大館を実現します。</p>
------	---

	1	2	3
事業区分	他	他	継1
事業名	(中止)5月 青少年育成事業 代行7月例会 「ぶっちゃけ寺例会 in 蓮荘寺」	(中止)9月 まちづくり事業 代行9月家族例会 「自然を愛し、自然と戯れよう」	(中止) 蔚州青年会議所との交流事業
事業目的	<p>【対外】 なし</p> <p>【対内】 新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、不安な気持ちで生活する中、早期終息が望まれます。この機会に皆で心一つにして新型コロナウイルス終息祈願法要を厳修し、中々普段の日常では理解しがたい仏道の世界について理解を深めることを目的とします。</p>	<p>【対外】 なし</p> <p>【対内】 9月家族例会として北欧の杜にてBBQを行います。また広場で体を動かすことでメンバー間、家族間との交流、子供たちへ思い出作りを目的とします。 *雨天時 会員交流会を行い、コロナ禍ではあるが、未来へ向けて団結をさらに深めることを目的とします。</p>	<p>【対外】</p> <p>【対内】</p>
実施日時	2020年7月22日(水) 19:00~22:00	2020年9月27日(日) 10:00~15:00 *雨天時 焼き肉大昌園 19:00~21:00	
事業内容	<p>法要を行う前に皆さんには次のような願いを持って参加していただきました。1医療従事者への感謝 2家族への感謝 3生かされている命に感謝 4新型コロナウイルス終息 5未来への希望 これらは SDGsゴール17のパートナーシップで目標を達成しように結び付けがあります。不安を安心な気持ちに変えることが仏教であり、不安な世の中を安穩にするため会員皆さんとともに手を合わせ、終息祈願、並びに亡くなった方への供養を行いました。</p> <p>タイムスケジュール: 19:00~19:15 例会セレモニー 19:20~19:40 終息祈願法要・法話 19:45~20:15 写仏体験</p>	<p>当日雨により、北欧の杜にての家族例会は中止となりました。夜会員のみでの焼き肉交流会を行いました。次年度理事長予定者も参加し、今後の大館青年会議所について熱く語り合う時間が持てたと思います。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響により、事業が実施できませんでした。</p>

		20:30~21:30 客殿にて懇親会		
参加人数	計画	外部 なし 内部 正会員23名 監事3名	外部 なし 内部 正会員23名 監事3名	外部  内部
	結果	外部 なし 内部 正会員13名 監事3名	外部  内部 正会員9名 監事3名	外部  内部
目的達成の検証	達した点	【対外】 なし  【対内】 仏道に触れることで、精神統一をし、皆同じ思いで精進することができました。	【対外】 なし  【対内】 会員同士の交流をさらに深めることができました。	【対外】  【対内】
	達しなかった点	【対外】 なし  【対内】 全会員の出席が叶わなかった点が挙げられます。	【対外】 なし  【対内】 全会員の出席が叶わなかった点が挙げられます。	【対外】  【対内】
次年度への 申し送り事項				

総括	<p>私たち大館サイコー！委員会は、青少年を対象に大館の魅力を更に理解してもらおうべく他団体と協力し事業を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス蔓延のため、本年大館サイコー！委員会の対外事業は止むを得ずすべて中止の運びとなりました。なにか形として残すために対内向けの例会を企画して、メンバー間の交流を図りました。7月例会のぶっちゃけ寺 in 蓮荘寺では多くの会員に参加してもらい、読経、焼香、法話、写仏など日常では中々体験できないことを行い「良かったよ。また企画してほしい」など、私自身にとっても大変良い経験となりました。9月例会は北欧の杜にて「自然を愛し、自然と戯れよう」と題し、家族例会を企画しましたが、生憎の雨模様により中止となりました。かわりに夜に焼き肉大昌園にてメンバー間での交流例会を開催しました。</p> <p>今年度は本当にコロナウイルスに悩まされ、思うように活動できなかったことがとても残念でした。しかし、そのなかでもできることを模索し、企画したことは次年度の会員拡大の目標を前にメンバー間の絆を更に深めることができたのではないかと思います。次年度もコロナ禍の厳しい現状は続きますが、今年度の経験を踏まえて出来る事業を開催してほしいと思います。一年間本当にありがとうございました。</p>
----	--